

第3回全体会 会議報告

日時：令和6年2月8日（木）

10：00～10：50

場所：益田市立市民学習センター

202

1 開会

2 会長あいさつ

（定足数の確認）

委員 25 名のうち 19 名出席。規則第5条に規定する定足数を満たしていることを報告。

3 専門部会等の活動状況について（資料 1-1～1-4）

【事務局】各部会長及び基幹相談支援センターから（資料 1-1～1-4）に沿って説明。3部会長とも部会の活動を継続して行いたいとの考えが示される。

4 議 題

（1）第6期益田市障がい者基本計画・第7期益田市障がい福祉計画・第3期益田市障がい児計画（案）パブリックコメントの結果について（資料 2）

【事務局】（資料 2）に沿って説明。

パブリックコメントの2頁目にある「聴覚障がい者協会」を「益田市聴覚障害者協会」に修正してほしい件については、修正することとする。

【委 員】「次期計画において検討していきます」のみの回答があるが、もう少し丁寧に回答した方がよいのではないか。

【事務局】修正して対応する。

（2）令和6年度運営体制（資料 3）

【事務局】（資料 3）に沿って説明。部会長から継続の考えが示されたので、3部会とも部会を継続して行うこと、令和4年度第2回全体会で説明した精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの協議の場については、部会としてではなく、相談支援会議と同じ位置づけで行うこととしたい。

なお、部会の希望調査については、次年度に改めて各委員に依頼する。

【委 員】資料3にある、ますだ共創協議会等についての説明をお願いしたい。

【事務局】共創協議会は正光会で作られたもので、ハートメガフォンについては、心の正しい知識と予防啓発を図ることを目的に、「心の健康シンボルマーク」

として「ハートメガフォン」を作成し、ポロシャツ等のグッズ展開をしている。包括ケアは地域包括ケアシステムのことを指します。今後は自立支援協議会に加わるので、共創協議会からは外れることになる。

【委員】資料では、運営会議のみに矢印があるが、相談支援会議との関係はどうか？

【事務局】現在、検討中であるが、相談支援会議のみなさんとも検討したい。

【副会長】にも包括の構成メンバーにもよるが、相談支援会議の前段にケースを検討する方法もある。他の地域では、にも包括を部会として取り入れているところもあるが、現在3つの部会がある中で、いきなり部会に入れるのではなく、まずは自立支援協議会の中に位置付けてしっかり協議できればと思う。

5 その他

自転車活用推進計画について

【事務局】障がい者に対する交通安全教育の推進と損害賠償責任保険を備える自転車保険等への加入促進について説明。

6 閉会